

御使神姫
セイントブルー

成人向



二〇〇八年
日本

いゃあー！
とさっ

突如
「妖戯」という名の
化物が出現

通常の武器では
太刀打ちできない
強力な妖戯に対し
なす術もなく

日本は混沌の
一途をたどっていた

しかし、
そのような巨悪に
立ち向かう
少女がいた――

人々は、
御使神姫と
呼んだ――

気高い精神を持ち
妖戯に一切屈しない
少女を、

御使神姫
セイントブルー：
妖戯と日々戦う少女。
善神から受け継いだ力で戦い、
その力は非常に強大である。

大丈夫
ですか！

王：中でも
妖戯の強力な力を持つ。
堕つて人間を妖戯に長けている。

：ほう これが
御使神姫か：

まさか我々を
散々苦しめてきた
奴の正体が小娘で
あったかとはな

こうしてまんまと
捕まった貴様を
どうしてやるか：
もう考えは
決まったぞ：

御使神姫
セイントブルー…
いや 三千院冬香と
呼ぶべきか？

：何故っ わたしの
名前を…!!

く…まさか
妖戯に捕らえられて
しまうなんて：

く…

ザ
4

御使神姫
セイントブルー
貴様を我がしもべと
するのだ：

我々の同胞を
屠ってきた貴様を
許すわけにも
いかないのでは
ないか
それに御使神姫としての
能力：我々としても
非常に惜しいものだ

：舐めないでください
私は御使神姫 決して
悪の道に堕ちたりは
しません

このような
拘束だって
直ぐに切り捨てて
みせます…！！

あゝ残念♥
妖戯になれば
とつても気持ち良
くなるのに：

フンス、これも予想通りだ
ルクス、アレを出せ

ふふ、アレですか…
わかりましたわ
堕戯王様…♥

ルクス：
堕戯王の上级眷属。

…私を
どうする
つもりですか!?

クク…そう案ずるな
御使神姫なら
容易く耐えられるだろう…

…下から
何かが…!!

…なに…
これ…

にゅる



気持ち悪い...
いいや
私はこのような
化物に屈するなど...

にゅる...

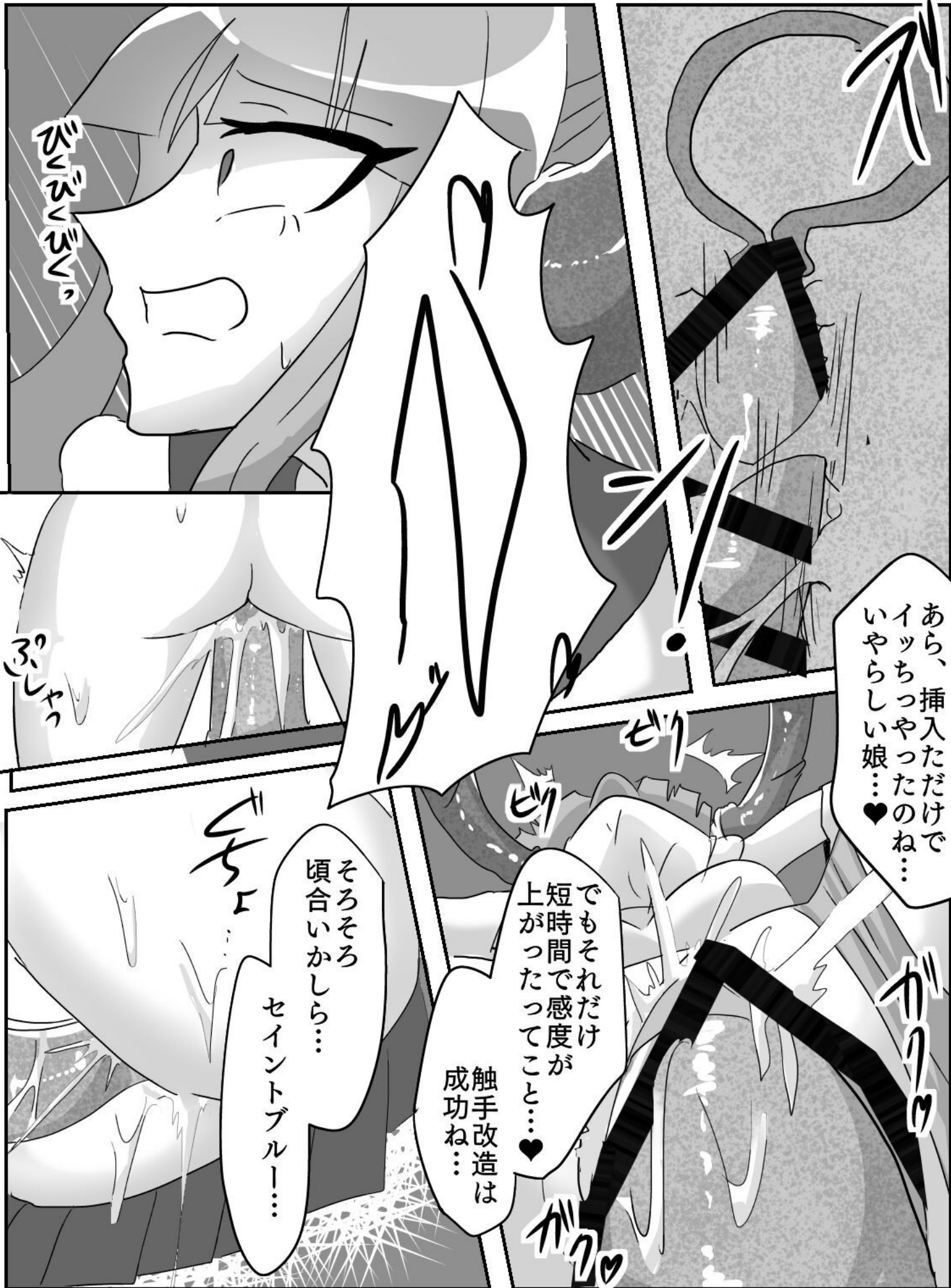


嫌!!

耳に何か...

や、いや!!





あら、挿入ただけで
イッちっやっただけで
いやらしい娘…♡

でもそれだけ
短時間で感度が
上がったってこと…♡

触手改造は
成功ね…

そろそろ
頃合いかしら…

セイントブルー…

触手に犯されて
イきなさい♡

びくっ

いやっ

あんっ♡

あっ♡

とっ
びゅっ

♡

♡

♡

…余興としては
満足する出来だったぞ

解放してやれ
ルクス

ニヤ

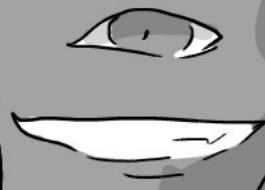
えー？

解放したらこの子、
この出来事
忘れちゃいますよ？

かまわない

だろ

記憶が無くとも
身体はこの出来事を
完全に憶えている



あとは術が
発動さえすればよい
セイントブルーよ…
貴様がより狂う様を
楽しみにしているぞ…

…ここは

私…さっきまで
妖戯と戦っていたはず

なんでここ…

…きっと疲れて
いるんだわ

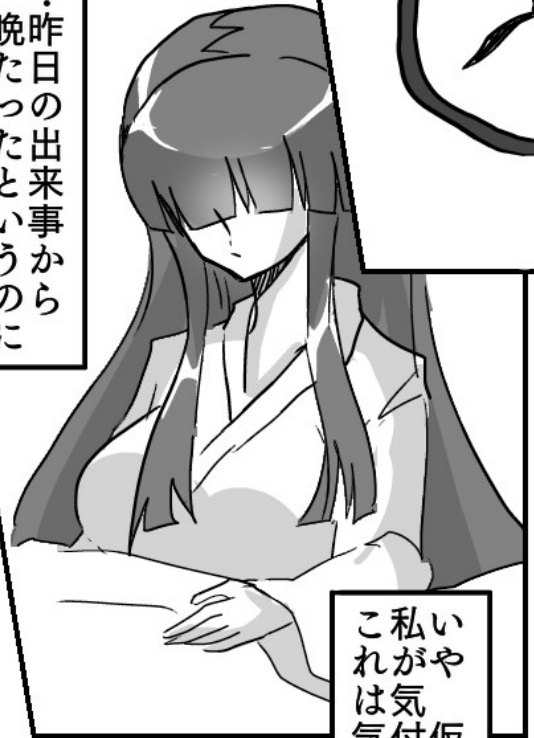
早く
寝ないと…



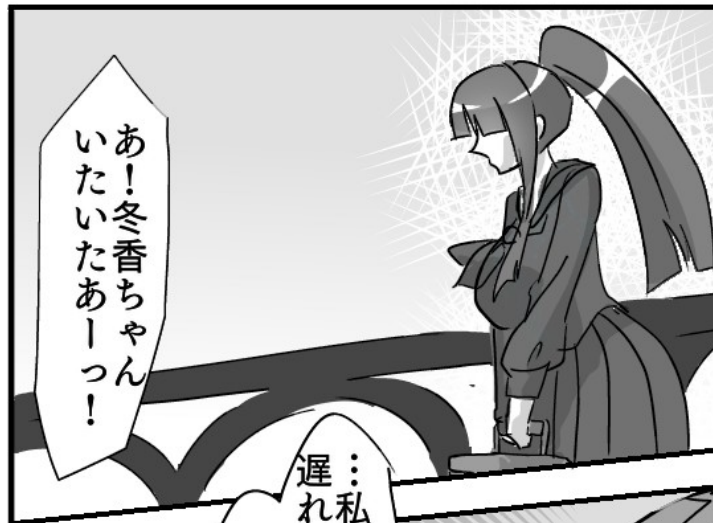
…もしかして
妖戯と戦ってる時に
なにか術をかけたの…？

下半身のほうにも
違和感がある…

…昨日の出来事から
一晩たったというのに
違和感がぬぐえない



いや、仮に術に掛けられて
私に気付かないハズがないよ
これは気のせい…気のせいよ



あ！冬香ちゃん
いたいたあーっ！

早く学校に
向かわないと…



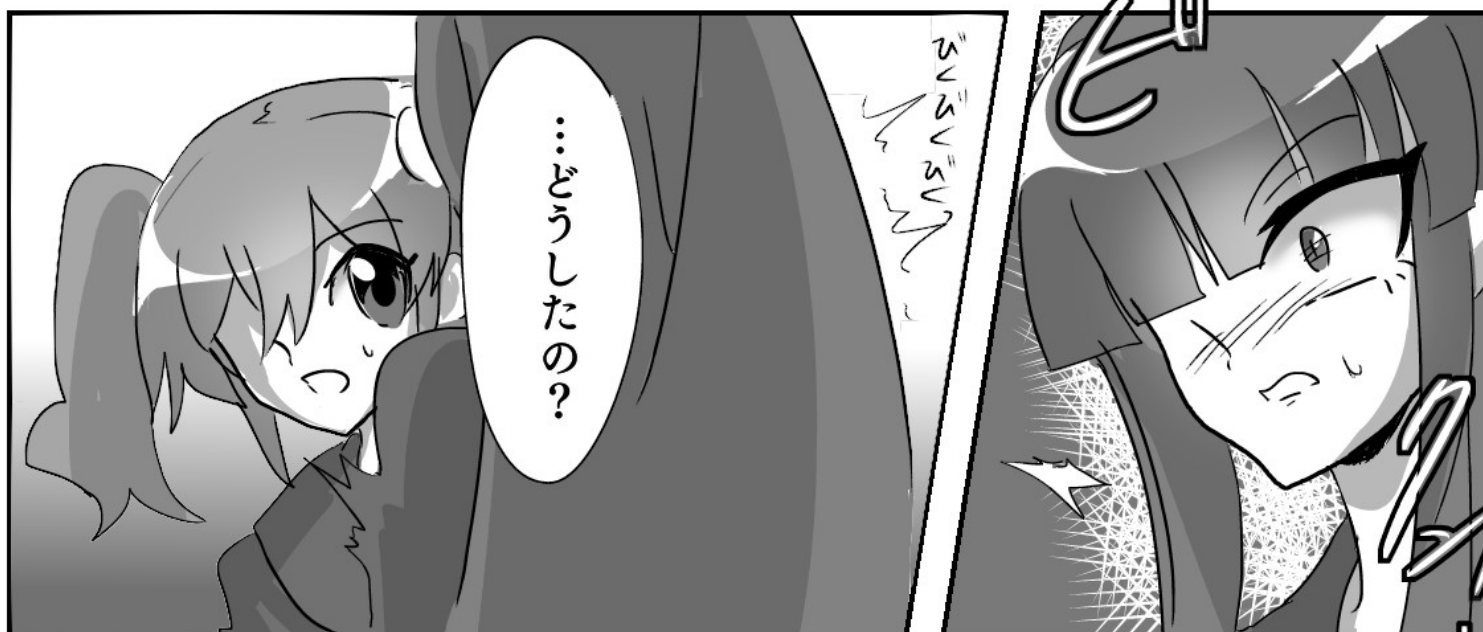
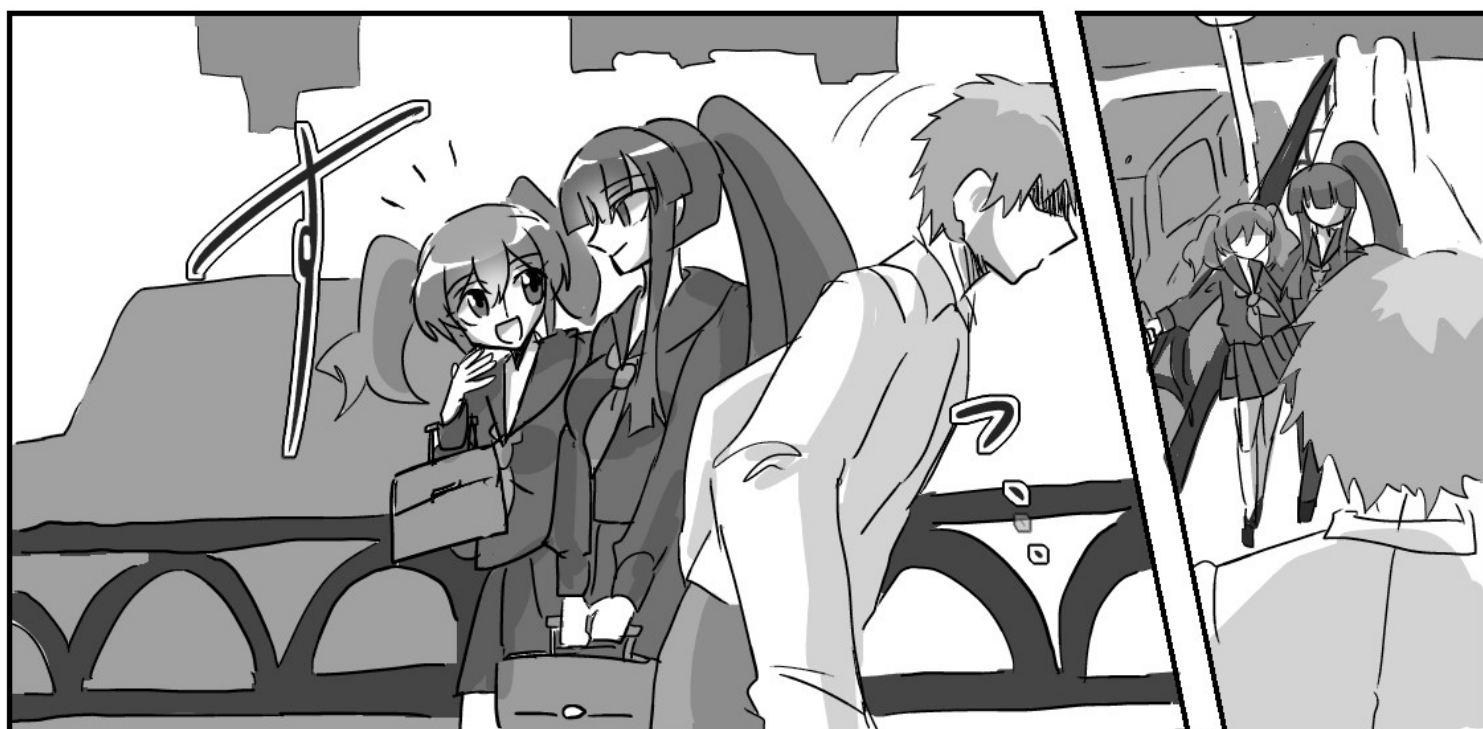
…私、待ち合わせに
遅れて…！！
！ごめんなさい
真夏さん…！！

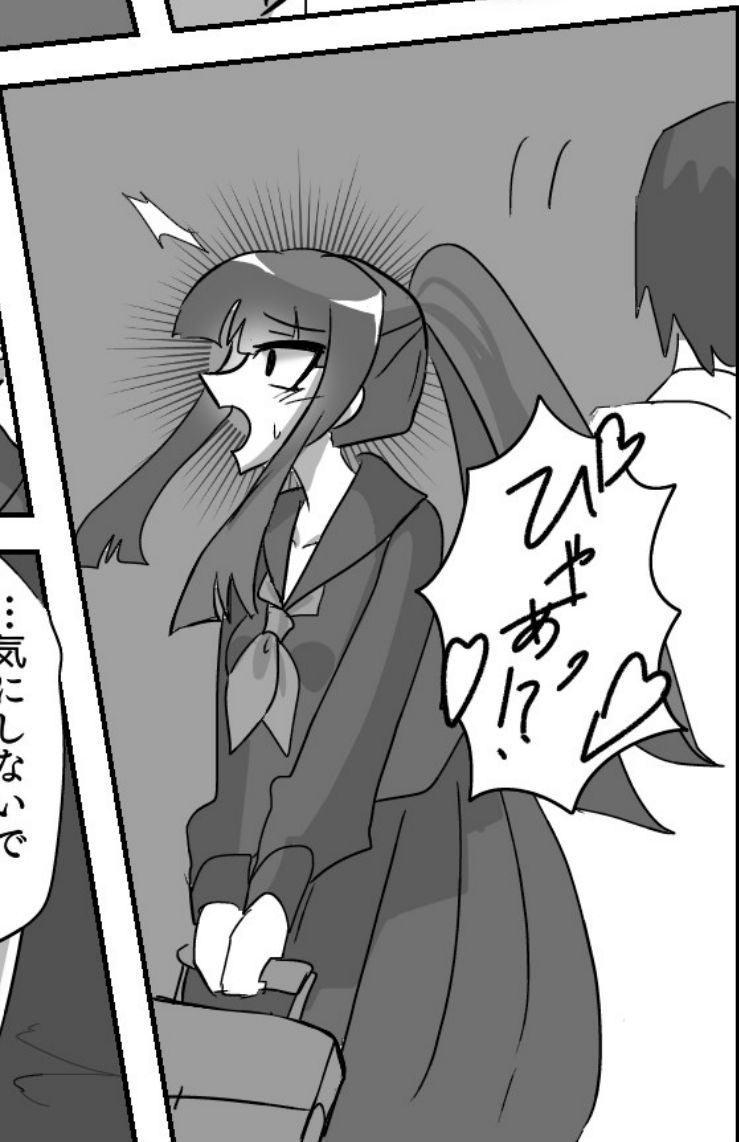
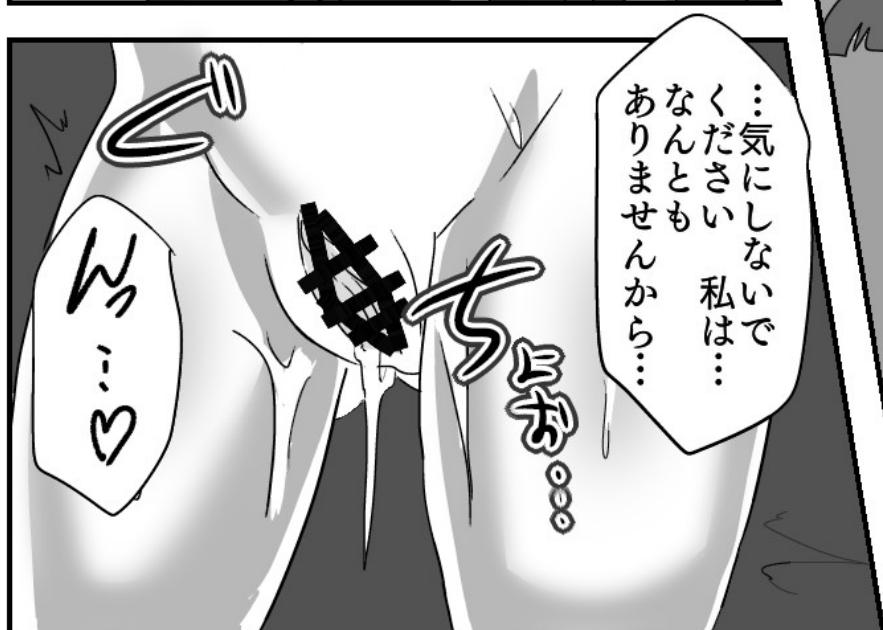
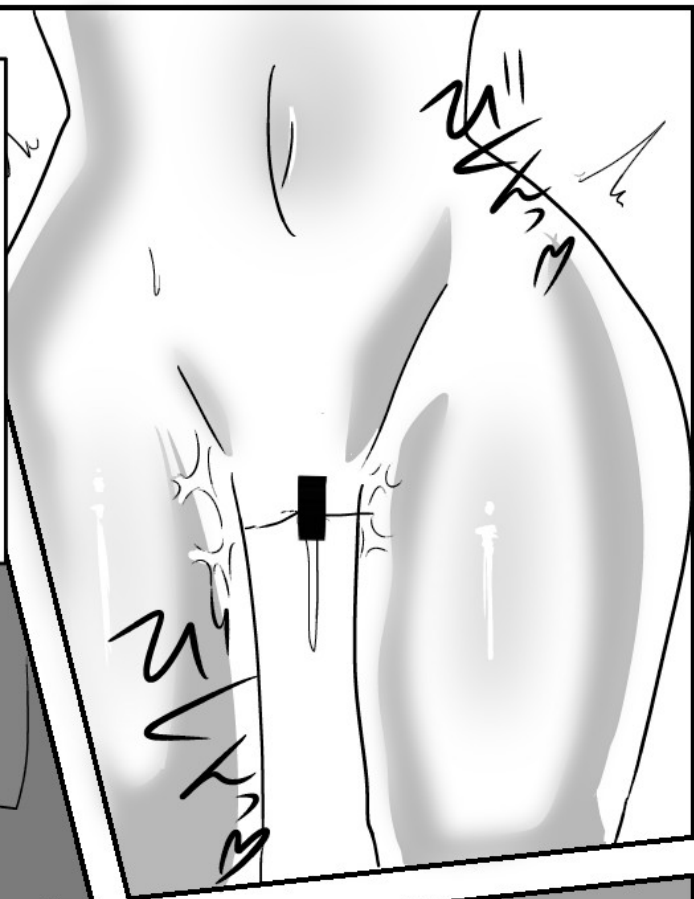
そういうことも
あるよ、冬香ちゃん
気にしないで！

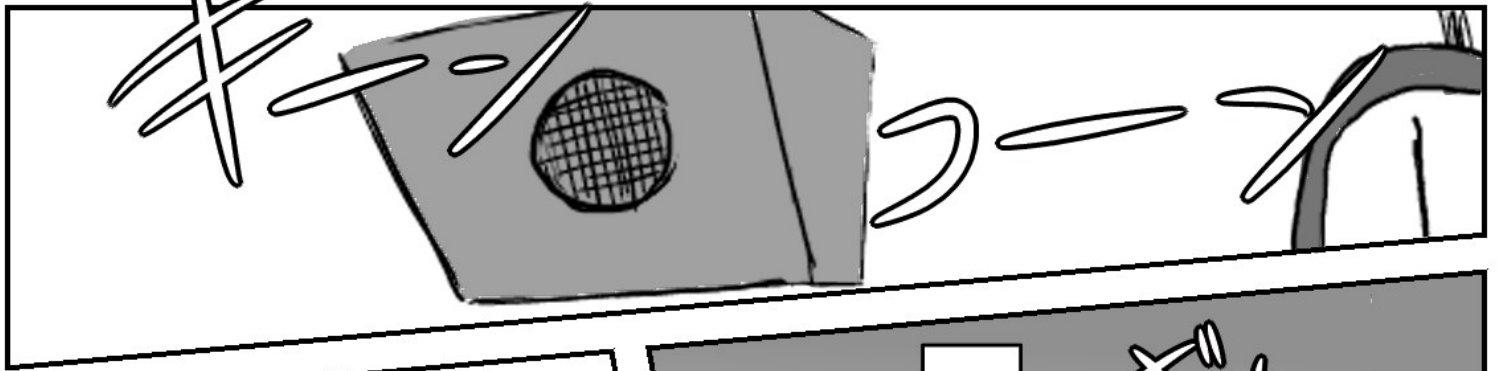


冬香ちゃん
おはよ！

五月真夏：
三千院冬香/セイントブルーの
親友。明るい性格で友人も多い。







こんなこと初めて…
これじゃ御使神姫の
お役目にも支障が
出るかもしれない…



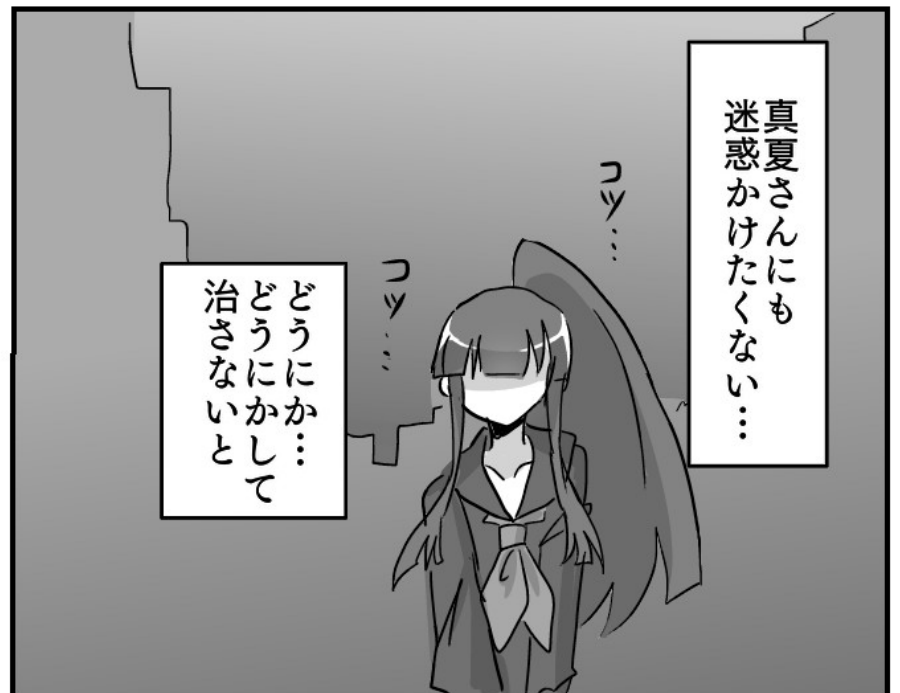
結局…

あの感覚がずっと続いて…
授業にも集中できなかった…

どわ…



ねえねえ！
そこのキミ！



真夏さんにも
迷惑かけたくない…

どうにか…
どうにかして
治さないと

コッ…

コッ…



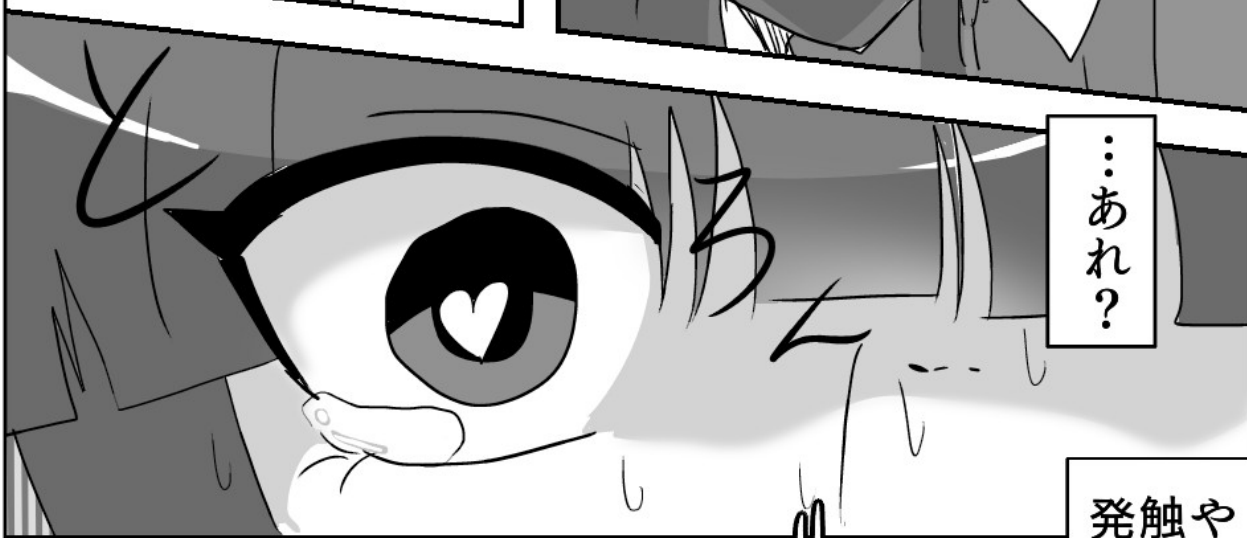
え……えっと……
あの……

ぽん



キミ可愛いね!
どう、ちよつと俺と
遊ばない?

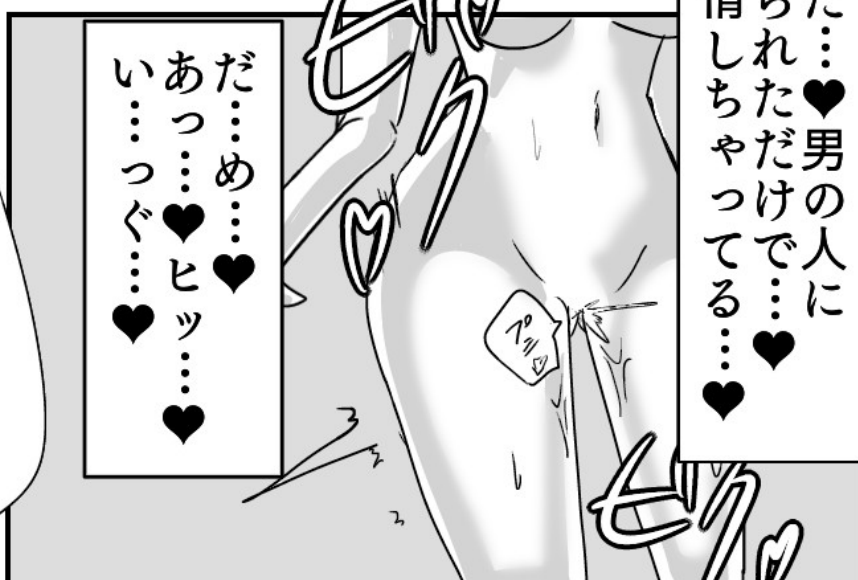
なに……この感覚……
身体の疼きが……♡
どんどん強くなってる……♡



……あれ?



どうしたの?
俺と遊ぶの?
なったかい?



やだ……♡男の人に
触られただけで……♡
発情しちゃってる……♡

だ……め……♡
あつ……♡ヒツ……♡
い……っぐ……♡



…いいですよ♡

おお！



はは、
ノリいいね(笑)
てつきりこいうの
相手にもしない子だと
思ったんだけどなあ…

まあいっか、
ホテル行こ(笑)

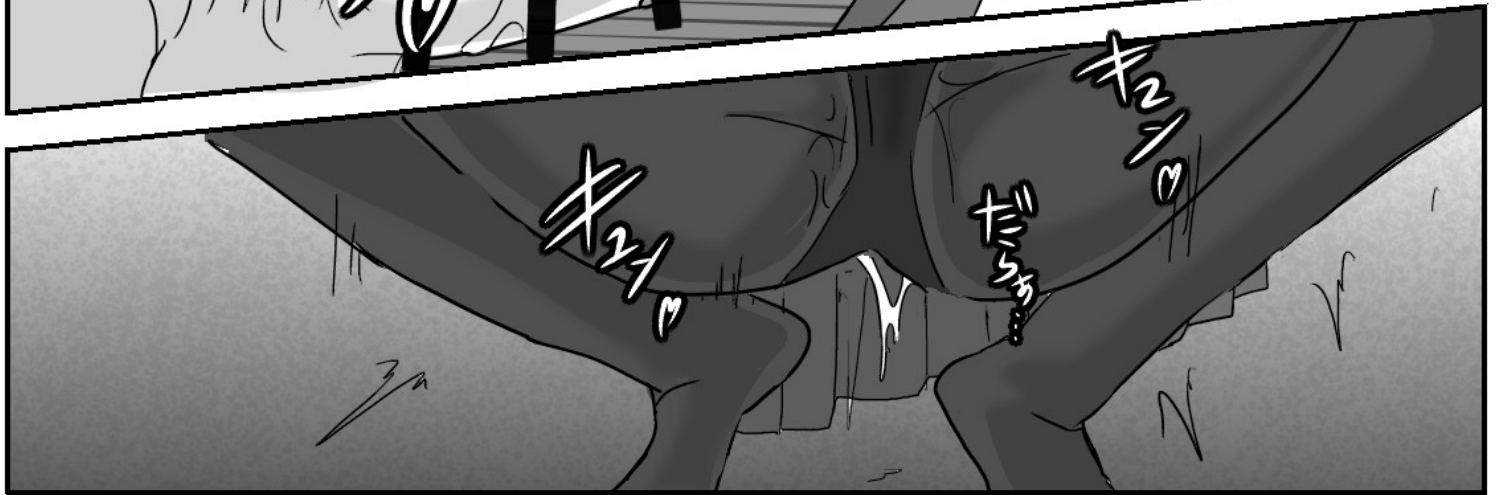
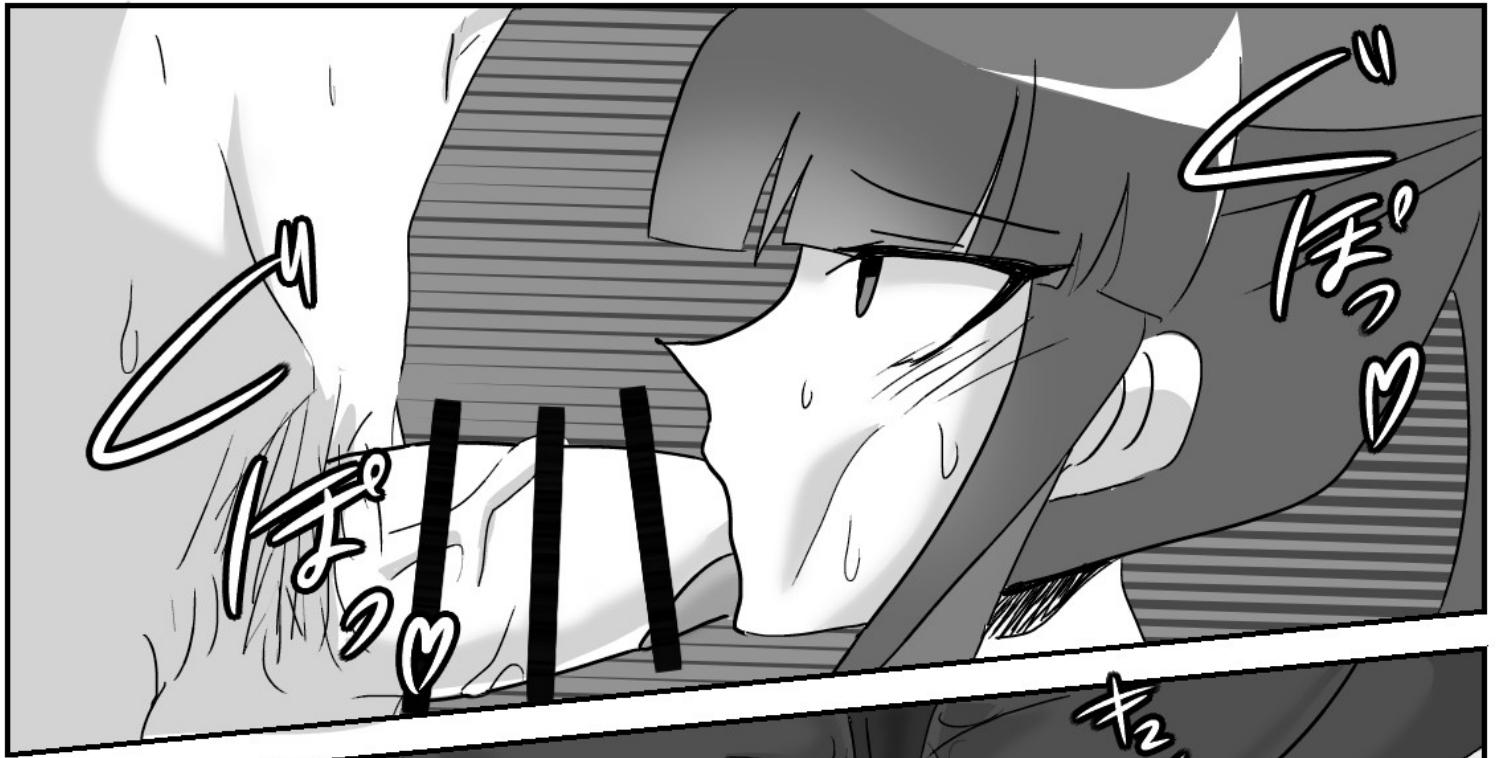


…はは、凄いね
もしかして普段から
結構遊んでた感じ？

ぽっ♡



ぽっ♡









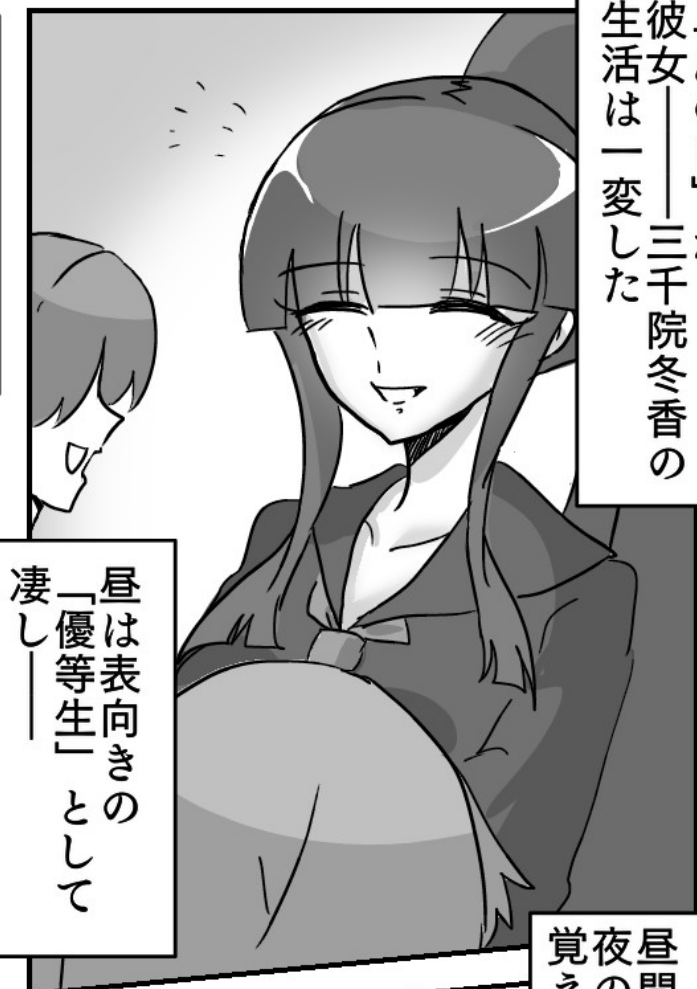


処女である私が
行きずりの男と
中出しセックスを
思いながらする
ことだと思

うっ...
:もう無理...
動けねえ

その反面、この
理性がはち切れ
て悪くはないと
感じていたのだ

「あの日」から
彼女——三千院冬香の
生活は一変した



昼は表向きの
「優等生」として
凄し——

夜になるとただ
ひたすら男を誘い
セックスをする



本来の三千院冬香からは
到底あり得ないような
行動である

昼間の彼女は
夜の出来事を
覚えていない



けれども、日々
中出しセックスを
繰り返したことで
快楽に溺れた身体は

無意識のうちに
セックスと男を
求め続けていた

そして、彼女自身の
豊かな身体も
あつてか



日々
男を漁っていても
決して尽きる
ことは無かった



なに
言ってるんですかあゝ？
まだら発しか射精
してないですよね？

私はまだまだ
物足りないん
ですよ…？

はー♡

はー♡



あっ♡あっ♡
おちんぽナ力で
おつきくなってる♡

射精♡ナカに
射精してくださいっ♡

が♡

が♡

ぐ♡





何で…私…
裸で…いや…

…なに…これ…
人が…死んで…!?

…あなたは
妖戯!
何故ここに!!

クスクス♥
何でかしらね♥

あら〜♥

御使神姫とも
あろう子が、
オトコを絞り殺し
ちゃうなんて♥

…状況が
全く分からない…
ただ御使神姫の
妖戯と対峙した今
のやることは

生きとし生ける
生物を汚す妖戯を…
封印する!!

セイント
チェンジ！

御使神姫
セイントブルー！



…覚悟しなさい
妖戯！

随分と殊勝な
物言いねえ…
ここで戦っても
いいけど…

ここに来た目的は
貴女を倒すこと
じゃないのよね

私が必ず 貴女を
封印します…!!

だーから♡

少し場所を
移してもらわ…

こっちはどっ...

いきなり場所が
変わった...?

久しぶりだな
小娘...

お前が来るのを
待っていたぞ...

...あれが堕戯王
見ただけで分かる...
今までの妖戯とは違う
圧倒的な威圧感...!!

再び妖戯の王たる
我と会えたこと...
光栄に思うがよい

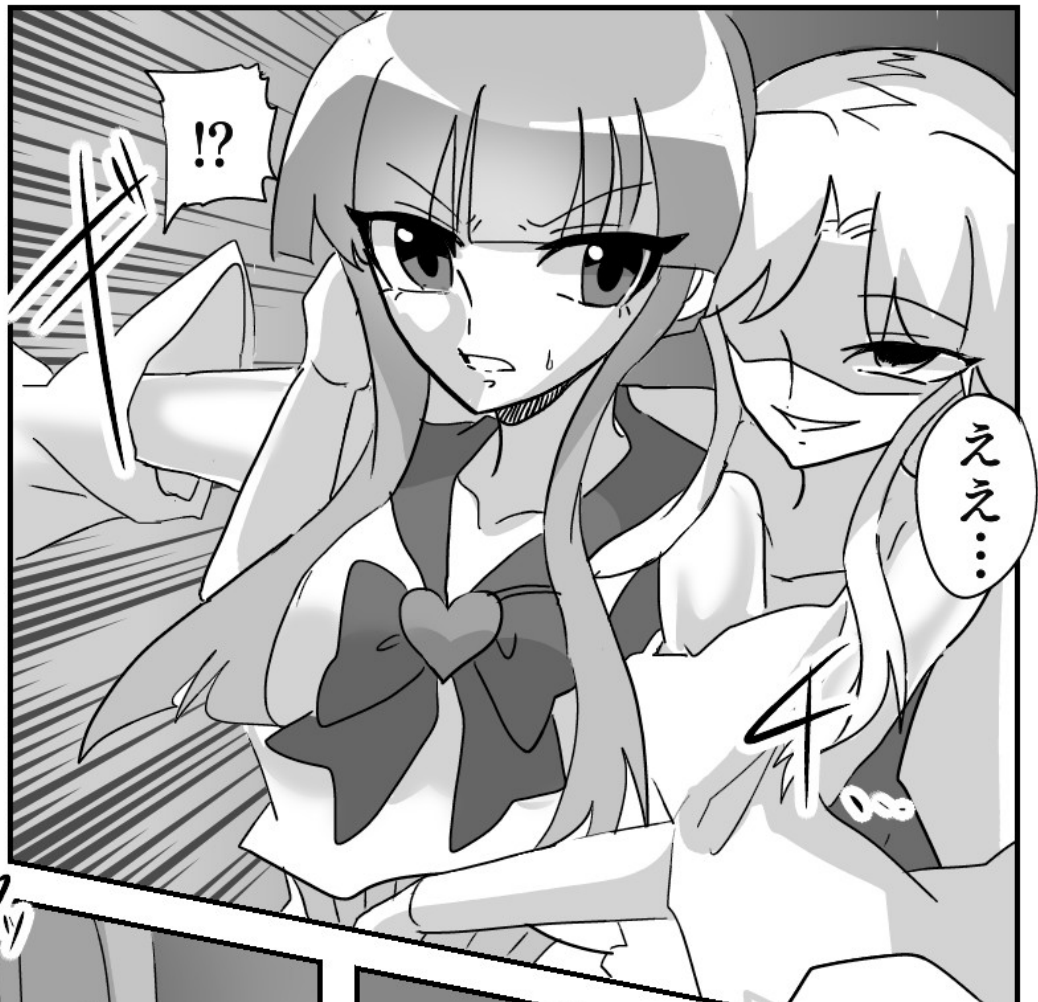
だけど...堕戯王の
「再び会った」というのは
どういうことなの...?
始めて会ったはずなのに

...威勢だけは
良いものだ

その強がり
が続くのも
いつまでか...
ルクス!

...まあ
いいでしょう

ここであなたを
倒して...妖戯との
戦いに終止符を
打って見せますわ



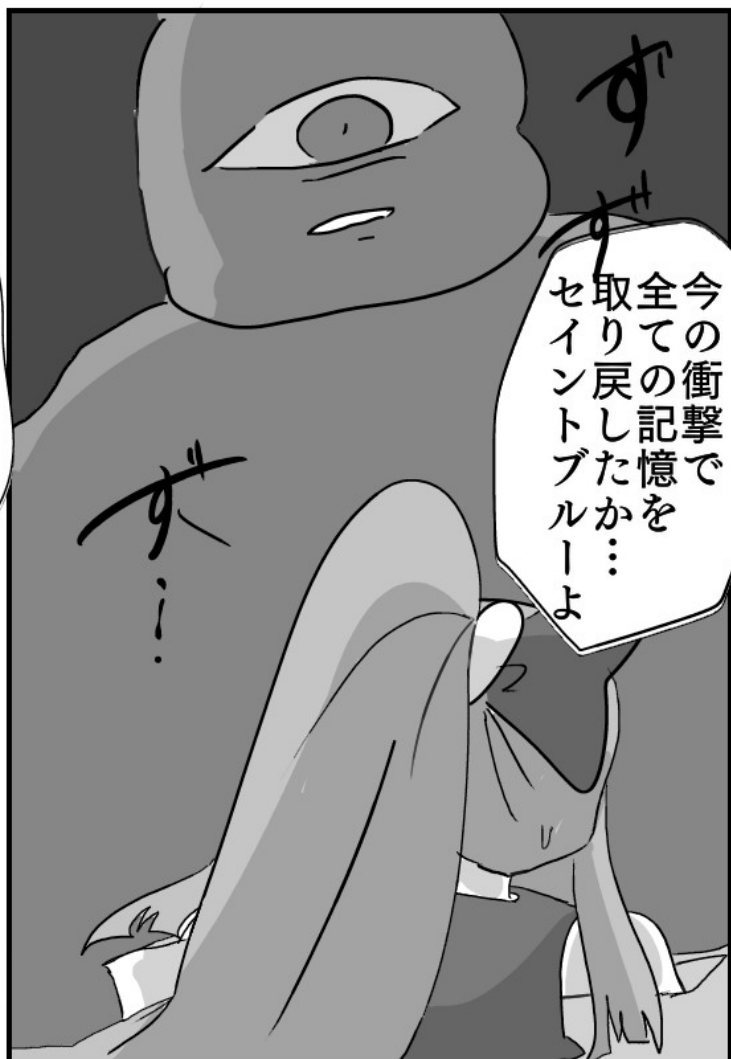




…ち…違うの
あれは…あれは…

あんなこと私が
するはずない…

何が違う？



今の衝撃で
全ての記憶を
取り戻したか…
セイントブルーよ



自分がどれだけの
ことをしたのか…

…ッ!!

貴様も本当は
分かっているのだろう

わ…私が…
あのような
品性のかけらも
無いことを…

ふふっ

あれは貴女にかけた
妖戯化の術で起きた
不可抗力なのだから、

気にすることでも
ないのよ？

妖戯化の術…!!

そうだ、そして貴様にかけた
術は我々の想像以上に
強く効果を発している

さあセイントブルー
「股を開け」

へ…？

いやあっ!!
身体が勝手に…!!

ぽあ♡

く

ちゅ…

キュン

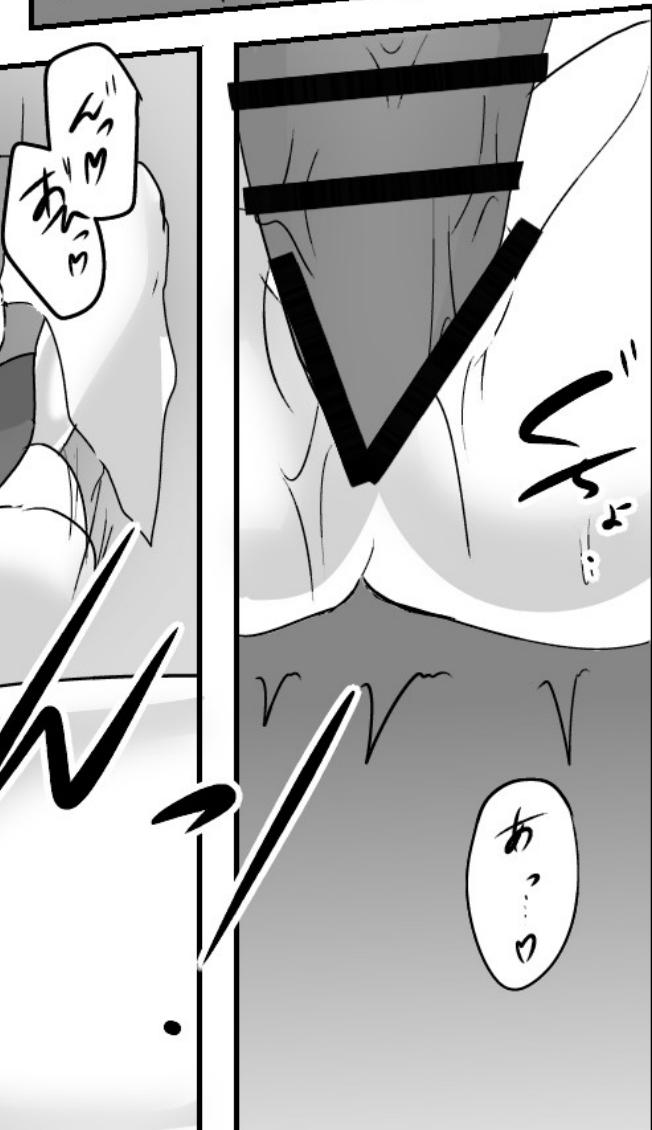
ククク…あの
セイントブルーが
股を開いて
犯されるのを待っている
光景は見ものだな…

挿れるぞ

…っ！

あんなのが
挿入ったら…
どうなるの…？

私は御使神姫…
たとえ妖戯に穢されても
決して屈しはしない…
だけ…だけ…



ずいぶんとすんなり
挿入ったな

どうだ 我的魔羅は
これを知ってしまったば
もう人間のモノでは
満足できないだろう



感じちゃだめ
なのに…
今までしたセックスとは
全然違う…どうして…

…ッ!! 全然…!!
気持ちよく…なんか
ただ大きいだけですわ…!

生意気な女は
こうだ…!!

…随分と愉しんで
いるようだな
セイントブルーよ



…妖戯化の術…
でしたか…私は…
そのようなまやかして
人の道から外れることなど
ありません…!!

我的魔羅に馴染んで
いるということは…
術の完全な発動も
近いということ…



違うな

貴様は既に妖戯になつていふと言つても過言ではない

…なん…
ですって…

まんまと術に
掛かった貴様は

夜な夜なオトコと
まぐわつていた
だろう？

貴様が男の精を
膣内に射精れる
たびに

貴様の身体には
穢れが溜まつていく

この術が発動するには
その穢れを貴様の身体に
十分に蓄えることが
必要だが――

それだけでは
完全な妖戯とは
なりえない

なぜなら――

完全な妖戯に
なるには――
貴様に我の精を
射精することが
必要だからだ

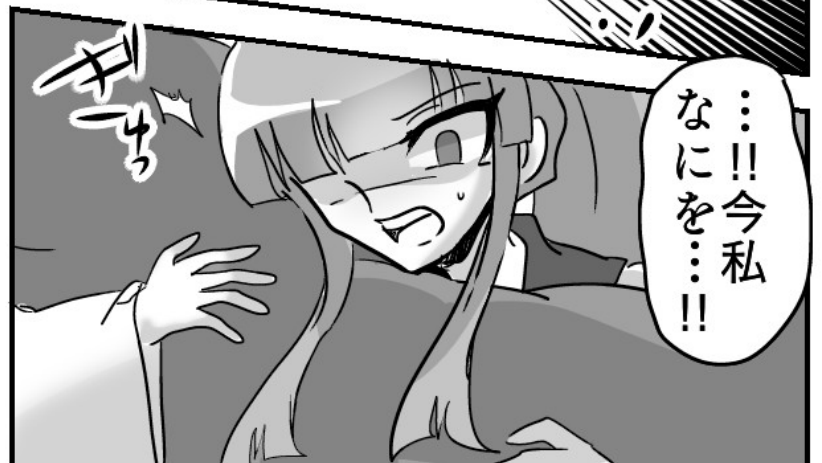
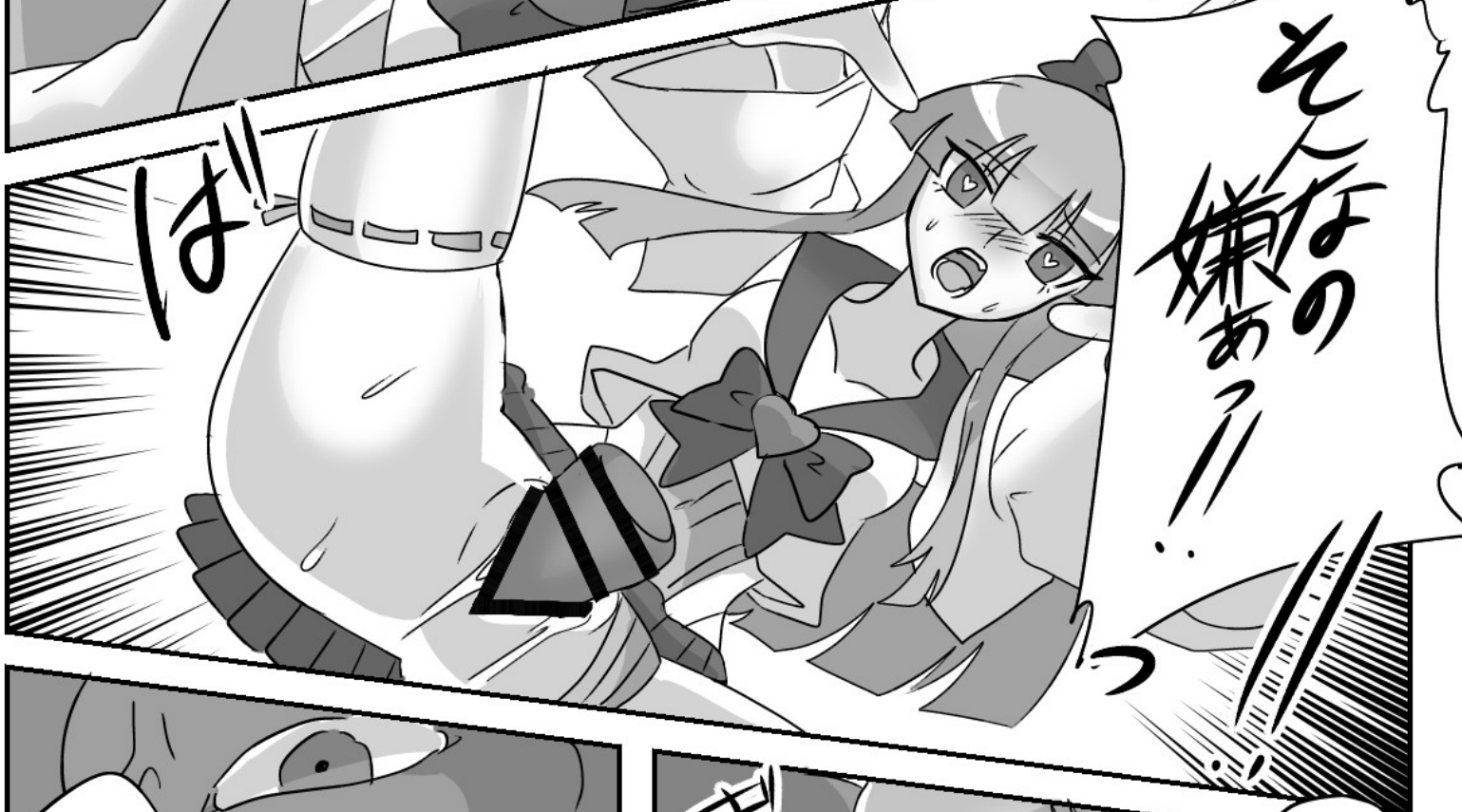
どれ 仕上げだ
射精してやろう

そんなあ…
やめ…やめて…!!

やめろだと？

貴様の身体は
こんなにも我の精を
欲しているのか？

ぎゅっ…



…ならば
徹底的に
翳ってやろう

中に
出すぞ…

あゝ♡

あゝ♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

やめ…ッ!!

もう
限界いい…♡

堕ちろ
セイントブルー

とちゅ

ハッ!

ハッ!

とちゅ





ああ

始まりましたね…
堕戯王様



下等触手妖戯を用いて
妖戯化の術を掛ける…

そのうえで穢れが
人間の許容量を
超えることで
肉体は崩壊を始め…

全く新しい…
妖戯として
生まれ変わる

…ですよ？
堕戯王様 ♡

ああ…かつて
お前にしてやったようにな

ククク…
壮観だ

どキ…

どキ…

憎き御使神姫が
我らが同族に
堕ちてゆく姿は…

見ろ…
ルクス

目覚めの
時間のようだ…

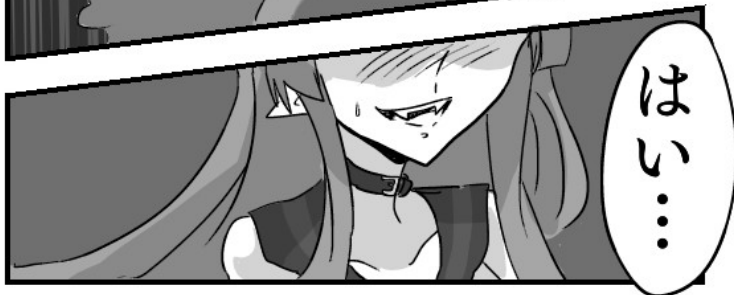
ぐにー

ぬちゅー

蛹が蝶に変化する
ように…

貴様はどんな変化を
見せてくれるのか…?

ぐちゅー



墮神邪姫
スレイブブルー…

今ここに…

何で人間であることに
拘っていたのでしょうか…
本当に馬鹿らしいですわ♥

墮戲王様のお陰で…
私は妖戯になることの
素晴らしさを知りましたわ♥

この身体…
墮戲王様のために
捧げます♥

おっぱいも
おまんこも…
ご自由に
お使いください♥





人間だった
時と比べるとお……
全然……♡違う……♡

なに……♡
これえ……♡



そうか！ならよい…
中に出すぞ

どうだ？妖戯に
なつて正解だろう？
スレイブブルー

ふ…ふあい♡

は…はい♡♡♡



墮戯王様の…♡
まだ…♡大きい…♡

ん…♡あつ…♡
激し…♡♡

あ♡
ああ♡



あッ…♡
んっ…♡

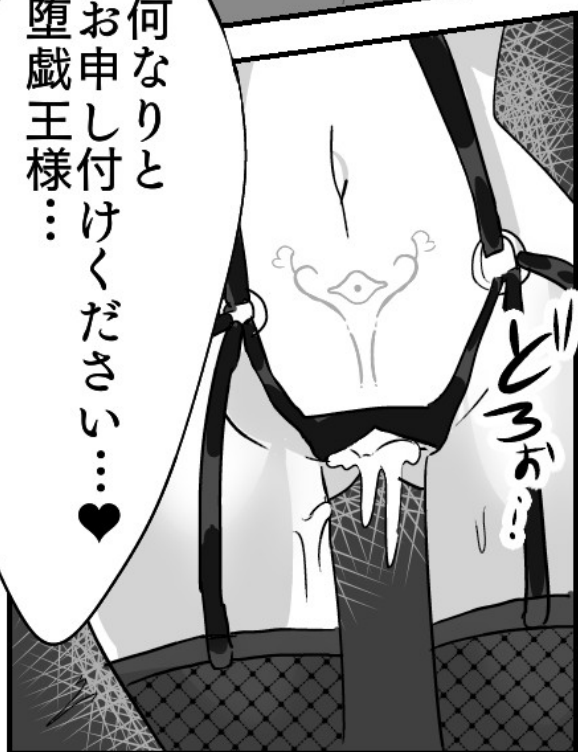
スレイブブルー
へばっている
暇はないぞ

堕戯王様…♡

早速だが貴様には
やってもらいたいことが
あるからな…

はい…♡

何なりと
お申し付けください…♡
堕戯王様…



最近：また新しい
御使神姫が
うろつき始めた

次は：そいつを墮とす
貴様も良く知っている
人間だ
手伝ってもらおうぞ

貴様を墮としたことで
なんとなくだが
手ごたえが掴めた
次はさらに効率的に
妖戯化することが出来るだろう

冬香ちゃんが
居なくなってから
一週間：

未だ場所も
掴めていない：
だけど！！

待ってて
冬香ちゃん！！

…ッ！！
ここも外れ…

私：御使神姫
セイントレッドが
あなたのこと
助けるから！！

御使神姫セイントブルー
妖戯に対向する善神によって力を与えられた
冬香が変身した姿。札やお祓い棒を用いて
妖戯を封印するのが御使神姫の役目である。



三千院冬香
歴史ある神社の跡取りとして
大切に育てられてきた少女。
正義感が強く、周りへの気遣いを絶やさない
性格のため周りからは慕われている。
同世代と比べると豊満な肉体を持つが、
小学校の頃から女子校に通っている
ことから、異性からの性的な視線に疎い。



墮神邪姫スレイブブルー
墮戯王によって妖戯に墮ちた冬香。
かつての貞淑さは完全に消え、
妖戯とのセックスを好む色情狂かつ
自分より下等な人間をいたぶる
ことを好むサディストとなった。
羽は自分の意思で体内に格納可能。

人間に擬態することが出来る。





堕戯王

人間を襲う怪物「妖戯」の中でも
上級の存在。人間を妖戯に
堕とす術に長けている。

セイントブルーを狙った理由は
奴隷が欲しかったからだ。本人は公言するが
実際は同胞を屠ってきた彼女への復讐でもある。



ルクス

堕戯王の直属の手下である上級妖戯。
かつては人間であり、冬香と同様
御使神姫であった。

堕戯王の手によって妖戯に堕ちた後は
堕戯王とともに御使神姫を
妖戯に堕とす術を確立させた。

あしかい主

ももんあです、この度は
この漫画をわざわざ手にとって頂き
ありがとうございます！

今回はモノクロ漫画描きてえなとなったので
モノクロになりました！

描きたい性癖を大体描けたので
個人的にはやり切った感がありますが、
続編も鋭意製作していく所存なので
二話目のほうが出たらよろしくお願いします！



ももんあ

無断引用・転載禁止